



不可能への挑戦

株式会社日昇テクノロジー

低価格、高品質が不可能？

日昇テクノロジーなら可能にする

Idea6410用のAV-IN モジュール取扱説明書(WinCE編)

株式会社日昇テクノロジー

<http://www.csun.co.jp>

info@csun.co.jp

2011/2/17

copyright@2011



・ 修正履歴

NO	バージョン	修正内容	修正日
1	Ver1.0	新規作成	2011/2/17

※ この文書の情報は、文書を改善するため、事前の通知なく変更されることがあります。最新版は弊社ホームページからご参照ください。

「<http://www.csun.co.jp>」

※ (株)日昇テクノロジーの書面による許可のない複製は、いかなる形態においても厳重に禁じられています。



第一章	ドライバーインストール	4
1.1	ドライバーソースを BSP に追加	4
1.2	ドライバーをカーネルに追加	4
1.3	レジスタファイルに追加	4
1.4	コンパイルオプションを修正	5
第二章	BSP をコンパイルし直す	6
第三章	カーネルを書き込む	7
第四章	AV-IN モジュールの使用	8
4.1	ハードウェアの接続	8
4.2	AV-IN モジュールテスト	8



第一章 ドライバーインストール

1.1 ドライバーソースを BSP に追加

「¥wince6.0_driver¥CAMERA」というフォルダーを BSP ドライバー用のフォルダー
「¥WINCE600¥PLATFORM¥SMDK6410¥SRC¥DRIVERS¥」にコピー

1.2 ドライバーをカーネルに追加

「¥WINCE600¥PLATFORM¥SMDK6410¥FILES¥」直下のコンフィグファイル
「platform.bib」の最後に下記内容を追加

```
smdk6410_camera.dll      $(_FLATRELEASEDIR)¥smdk6410_camera.dll      NK  
SHMK
```

1.3 レジスタファイルに追加

「¥WINCE600¥PLATFORM¥SMDK6410¥FILES¥」直下のコンフィグファイル
「platform.reg」の最後に下記内容を追加

```
[HKEY_LOCAL_MACHINE¥Drivers¥BuiltIn¥CameraDriver]  
    "Prefix"="CAM"  
    "Dll"="smdk6410_camera.dll"  
    "Order"=dword:30  
    "Index"=dword:1  
    "IClass"=multi_sz:  
"{CB998A05-122C-4166-846A-933E4D7E3C86}","{A32942B7-920C-486b-B0E6-92A702  
A99B35}"  
  
[HKEY_LOCAL_MACHINE¥Software¥Microsoft¥DirectX¥DirectShow¥Capture]  
    "Prefix"="PIN"  
    "Dll"="smdk6410_camera.dll"  
    "IClass"="{C9D092D6-827A-45E2-8144-DE1982BFC3A8}"  
  
[HKEY_LOCAL_MACHINE¥Drivers¥Capture¥Camera]  
    "MemoryModel"=dword:2  
    "PinCount"=dword:3
```



1.4 コンパイルオプションを修正

ドライバーは CAMERA と AVIN を同時に駆動できないため、コンパイル前に下記通り修正してください。

修正対象：「camera¥s3c6410_camera¥sources」

AVIN 用ドライバコンパイルオプション：

SOURCELIBS= ¥

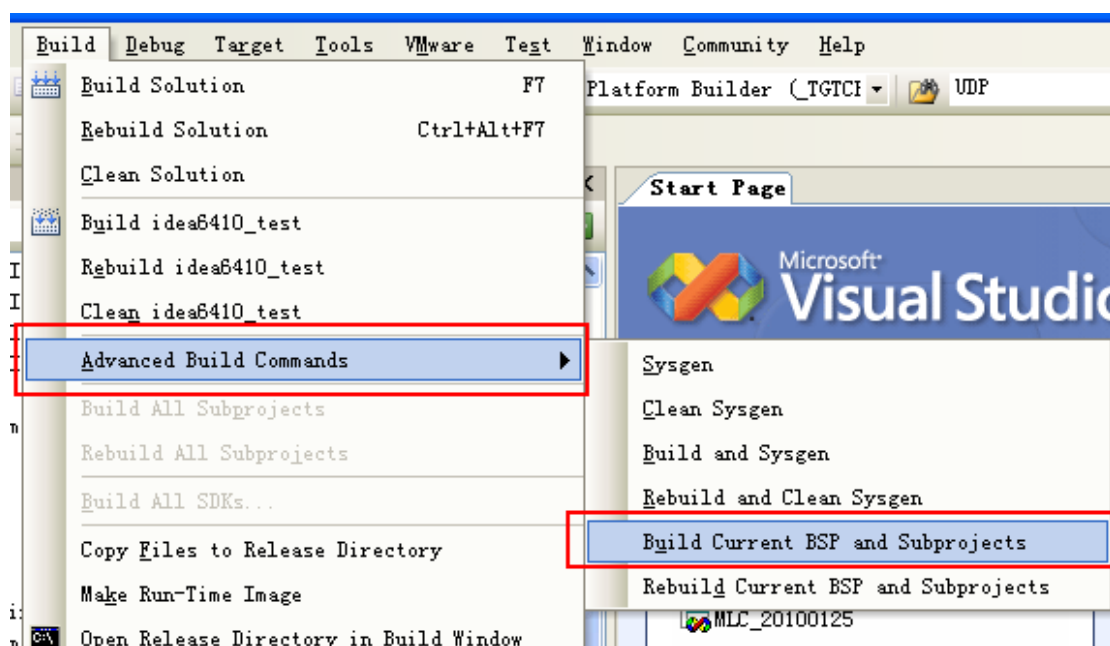
```
$( _TARGETPLATROOT )¥SRC¥DRIVERS¥CAMERA¥lib¥TVP5150A.lib  
# $( _TARGETPLATROOT )¥lib¥$( _CPUINDPATH )¥OV9650_MODULE.lib
```

CAMEA 用ドライバーコンパイルオプション：

SOURCELIBS= ¥

```
# $( _TARGETPLATROOT )¥SRC¥DRIVERS¥CAMERA¥lib¥TVP5150A.lib  
$( _TARGETPLATROOT )¥lib¥$( _CPUINDPATH )¥OV9650_MODULE.lib
```

第二章 BSP をコンパイルし直す





第三章 カーネルを書き込む

第二章で生成された「Nk.bin」を ARM11 ボードに書き込みます。

書込み手順は [WinCE マニュアル](#) ([Idea6410_WINCE_User_Manual.pdf](#)) 第六章の「6. Burn the Kernel」をご参照ください。

第四章 AV-IN モジュールの使用

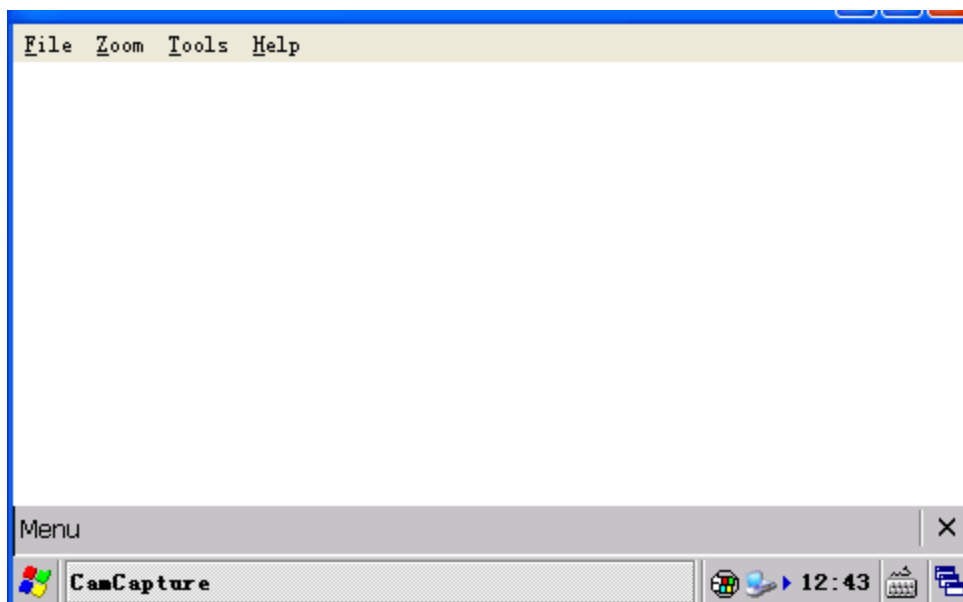
4.1 ハードウェアの接続

AV-IN モジュールは ARM11 ボードの CAMERA インタフェースと接続し、カメラシグナルを AV-IN モジュールのインタフェースと接続してください。



4.2 AV-IN モジュールテスト

WinCE が起動後、「AppDemo¥Camera_App.exe」を ARM11 ボードにコピーし実行



左下の「Menu」→「Start」をクリックしてから解像度を変更できます。

